

問題

次の日本語を，(1)，(2)，(3)は全文，(4)は下線部のみ英訳せよ（なお，(4)は電話での会話である）。（50点）

- (1) 川瀬氏が彼女の葬式に参列するとは思ってもよらなかった。（10点）
 (2) 古代中国において，その植物は健康によいと信じられていました。（10点）
 (3) 私は最近太ってきたので，毎朝健康のために公園の周りをジョギングしています。（12点）
 (4) A：「えーっ？一緒に行けないって？どうして？」
 B：「実は，急用ができたんだ。」
 A：「もう30分も待っているのよ。もっと早く連絡してくれればよかったのに。」
 B：「仕方ないだろう。」（18点）

解答

- (1) I never thought that Mr. Kawase would come to her funeral.
 (2) It was believed in ancient China that the plant was good for health.
 (3) I have gained weight recently, so, for the sake of my health, I jog around the park every morning.
 (4) “What? You can’t go with me? Why not?” “To tell (you) the truth, something pressing has come up.” “I’ve been waiting for you for half an hour. You should have got in touch with me much earlier.” “I couldn’t help it.”

別解

- (1) Mr. Kawase was the last person that I expected to attend her funeral.
 (2) In ancient China, the plant was believed to promote good health. / The ancient Chinese believed that the plant was good for health.
 (3) As I’ve been putting on weight recently, I now jog around the park each morning to stay in shape.
 (4) “The truth is, I’ve got something urgent to do.” “You have kept me waiting for half an hour. You should have contacted me much earlier.” “It couldn’t be helped.”

解説

- (1) **テーマ問題** 時間の流れを整理する

■組み立てのポイント

- 「…とは思ってもよらなかった」は I never thought (that) … とする。または「別解」のように，‘the last person that …’（最も…しないであろう人）と ‘expect O to …’（Oが…すると予測する）を利用し，「最も参列しそうな人だと思った人」と表すこともできる。
- 「川瀬氏が彼女の葬式に参列する（だろう）」を節で表す場合は，Mr. Kawase will come to her funeral となるが，「必修テーマ

英作文」の Point 《2》 で見たように、一度時間の流れを整理してみよう。すると、「思いもよらなかった」という過去の一時点から見て、「川瀬氏が彼女の葬式に参列する」というのは未来の出来事に当たるので will を用いる必要があり、かつ、never thought (思わなかった) という過去時制の動詞に続く節の中なので、Mr. Kawase would come to her funeral と will を過去形にして表さなければならない。

■ 語句・表現

- 「～に参列する」 come to ～；attend ～
- 「葬式」 funeral



発展

この表現を押さえておこう！

☆ S was the last person that I expected to … 「Sは最も…しそうにないと私が思う人だった←Sが…するとは思ってもよらなかった」
このように、慣用表現が使えるように日本語を読み換えようとすることも大切である。

(2) テーマ問題 日本語表現に惑わされない

■ 組み立てのポイント

- 「その植物は…と信じられていました」は、it を主語にして it was believed that … と表すことができる。「健康によい」は日本語で考えると現在形で表すようにも思えるかもしれないが、「必修テーマ 英作文」の Point 《2》 で見たように、一度時間について整理してみよう。すると、「信じられていた」のが過去のことであり、「その植物が健康によい」ということも、一般的な事実や真実というよりは、(真実ではないかもしれない) 過去の概念であると考えられるので、that 節内も過去形にするのが適切。
- あるいは、the plant (その植物) を主語にして the plant was believed to … としてもよい。to 不定詞が表す出来事(「その植物が健康によい」ということ) と was believed (信じられていた) の間に時間のずれはないので、to 不定詞を完了形にする必要はない。なお、to 不定詞が表す出来事の方が過去の場合には、to 不定詞を完了不定詞にする必要がある。
- あるいは、「古代の中国人は…と信じていた」と能動態で訳出することも可能である。

■ 語句・表現

- 「古代中国において」 in ancient China。「古代中国人は…と信じていた」と訳出するなら、the ancient Chinese believed that … のように表すことができる。
- 「植物」 plant

◀「必修テーマ 英作文」
Point 《3》を確認しよう。

◀「必修テーマ 英作文」
Point 《2》を確認しよう。